

## 自然条件と人々の暮らし②

氏名 ( )

【めあて】沖縄県の産業や人々の暮らしとあたたかい気候には、どのような関係があるのか調べて考えよう。

①あたたかい沖縄県ではどのような産業がさかんでしょうか。

教科書32・33ページを見て調べましょう。

<p><b>農業</b></p>	<p>○高い気温や高い湿度でよく育つさとうきびの生産がさかんに行われている。</p> <p>○マンゴーやパイナップルなどの果物の生産もさかんです。</p> <p>○他の地域では気温が下がって生産しにくくなる冬に、きくの花を出荷している。夜も電球を照らして、開花の時期を調節している。</p>
<p><b>漁業</b></p>	<p>○あたたかくきれいな海でよく育つもずくの生産がさかんで、特産物になっている。</p> <p>○あたたかい海流の通り道なので、まぐろやかじきのよい漁場になっている。</p>

②沖縄の農業で心配なことは何でしょうか。

強い台風が通ると、たおれてだめになる作物がある。  
など

③沖縄県の人々は、暑さや台風などにそなえて、どのようなことをしているでしょうか。

教科書34・35ページを見て調べましょう。

<p><b>農業</b></p>	<p>○台風でこわれないように、ビニールハウスを平たい形にしたり、鉄の骨組みにしたりする。</p> <p>○台風が過ぎた後は、早めに水をまき、農産物についた海水の塩分を洗い流す。</p>
<p><b>人々の暮らし</b></p>	<p>○夏の暑さや湿気をしのぐために、家の戸やまどを大きくして、風通しをよくする。</p> <p>○昔の家は、かわらが風でとばされないように白いしっくいでおもむく。</p> <p>○今の家は、コンクリートづくりが多い。</p> <p>○外に出るときは、ぼうしをかぶり、日焼け止めをぬる。海水浴場でも、水着の上からシャツを着る。</p>

④沖縄県にある広い軍用地について答えましょう。

○沖縄県は70年ほど前に戦争によって大きな被害を受けた。戦争が終わると、沖縄県は

アメリカ

に占領された。その後日本に返されたが、

今でも県内には

アメリカ(米軍)

の広い軍用地が残されている。

④学習のふり返りを書きましょう。

学習して気づいたことや疑問に思ったこと、感じたこと  
考えたことなどを書きましょう。